

上場会社名 藤森工業株式会社
 コード番号 7917 URL <http://www.zacros.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理部門管掌
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 布山 英士
 (氏名) 吉野 彰志郎

TEL 03-6381-4211

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	23,729	5.8	2,277	14.3	2,433	17.2	1,568	9.7
27年3月期第1四半期	22,426	3.5	1,991	△7.9	2,075	△8.9	1,429	△1.1

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 1,555百万円 (11.7%) 27年3月期第1四半期 1,393百万円 (△22.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	81.87	81.34
27年3月期第1四半期	74.61	74.20

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	86,444	51,755	58.8	2,653.03
27年3月期	87,342	50,775	57.1	2,602.23

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 50,838百万円 27年3月期 49,865百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	28.00	—	30.00	58.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	33.00	—	33.00	66.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	49,800	7.6	4,100	△1.1	4,200	△7.7	2,460	△18.0	128.38
通期	106,000	11.6	9,000	8.0	9,200	0.5	5,460	0.1	284.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	19,267,760 株	27年3月期	19,267,760 株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	105,230 株	27年3月期	105,181 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	19,162,539 株	27年3月期1Q	19,162,690 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表の四半期レビュー手続を実施中でありませ

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の世界経済は、米国では雇用・所得情勢の改善が続いていることから、全体的に緩やかな回復傾向にありましたが、中国経済の成長減速やギリシャの債務問題などの影響があり、先行き不透明な状況が続いております。国内経済においては、雇用情勢の改善や設備投資で持ち直しの動きがみられるなど、景気は底堅く推移しました。

このような環境の下、情報電子事業の売上は微増に留まりましたが、ライフサイエンス事業、建築資材事業は前年度の売上を大きく上回り、当社グループの売上は前年同期比で増加いたしました。

損益面では、米国連結子会社において移転準備に関わる費用増などの影響があったものの、情報電子を中心に収益改善を進めたことや、グループ全体にわたり高付加価値製品の販売強化と生産効率の向上に努めたことなどから、前年同期比で増益となりました。

その結果、当第1四半期における業績は、売上高237億29百万円（前年同期比5.8%増）、営業利益22億77百万円（前年同期比14.3%増）、経常利益24億33百万円（前年同期比17.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益15億68百万円（前年同期比9.7%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(ライフサイエンス事業)

食品用包装材については受注が伸び悩んでいることから減収となり、生活用包装材ならびに医薬・医療用包装材については売上微減の展開となりました。その一方で液体容器については国内では前年比で微増となり、米国連結子会社では、前第2四半期の事業譲受に伴う売上が加わったことにより、増収となりました。

この結果、売上高は114億17百万円（前年同期比10.1%増）となりました。

(情報電子事業)

前年同期において堅調に推移した剥離フィルムについては、一部顧客の需要減の影響を受けて売上減少となりました。プロテクトフィルムについては、「モバイル端末」向けの工程用部材の受注は低調に推移したものの、主力の偏光板向けは足許、業界における生産調整の影響を受けながらも前年を上回る売上を確保することができ、全体では増収となりました。情報記録用材は「モバイル端末」向けの受注が堅調に推移したことなどから、売上は前年同期比で増加しました。

この結果、売上高は92億60百万円（前年同期比0.4%増）となりました。

(建築資材事業)

建材関連においては、首都圏再開発物件等により煙突工事並びに空調用配管の売上は順調に推移しましたが、集合住宅向けボイドスラブ（床構造部材）の売上は低迷いたしました。また土木関連においては、トンネル用資材の売上が増加いたしました。

この結果、売上高は30億51百万円（前年同期比7.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、台湾連結子会社での新工場建設に伴い有形固定資産が増加したものの、有価証券などの減少に伴い、前年度末に対して8億97百万円減少の864億44百万円となりました。

負債につきましては、仕入債務、未払法人税等、賞与引当金などが減少したことにより前年度末に対して18億円77百万円減少の346億円89百万円となりました。

純資産は、非支配株主持分7億16百万円を含めて517億55百万円となり、自己資本比率は58.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成27年5月12日に公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項(4)、連結会計基準第44－5項(4)及び事業分離等会計基準第57－4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,055	6,917
受取手形及び売掛金	28,425	28,443
有価証券	4,098	2,598
商品及び製品	3,791	3,864
仕掛品	1,209	1,166
原材料及び貯蔵品	1,859	1,918
繰延税金資産	797	857
その他	1,194	1,109
貸倒引当金	△3	△4
流動資産合計	48,427	46,871
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	31,532	31,565
減価償却累計額	△18,055	△18,316
建物及び構築物 (純額)	13,476	13,248
機械装置及び運搬具	45,323	45,533
減価償却累計額	△37,853	△38,298
機械装置及び運搬具 (純額)	7,469	7,235
工具、器具及び備品	5,032	5,081
減価償却累計額	△4,391	△4,450
工具、器具及び備品 (純額)	641	631
土地	5,867	5,870
建設仮勘定	4,696	5,825
その他	18	14
減価償却累計額	△15	△12
その他 (純額)	2	1
有形固定資産合計	32,153	32,811
無形固定資産		
のれん	639	621
その他	837	807
無形固定資産合計	1,476	1,429
投資その他の資産		
投資有価証券	4,293	4,351
繰延税金資産	431	437
その他	600	583
貸倒引当金	△40	△40
投資その他の資産合計	5,285	5,332
固定資産合計	38,915	39,573
資産合計	87,342	86,444

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,990	19,582
短期借入金	855	855
未払金	3,741	4,046
未払法人税等	2,017	918
賞与引当金	1,398	719
役員賞与引当金	122	30
その他	2,157	2,296
流動負債合計	30,284	28,448
固定負債		
長期借入金	504	433
繰延税金負債	876	900
退職給付に係る負債	3,588	3,636
役員退職慰労引当金	495	498
その他	818	772
固定負債合計	6,282	6,240
負債合計	36,567	34,689
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,600	6,600
資本剰余金	7,654	7,654
利益剰余金	33,548	34,542
自己株式	△110	△110
株主資本合計	47,694	48,688
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,387	1,448
為替換算調整勘定	851	765
退職給付に係る調整累計額	△68	△62
その他の包括利益累計額合計	2,170	2,150
新株予約権	184	199
非支配株主持分	725	716
純資産合計	50,775	51,755
負債純資産合計	87,342	86,444

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	22,426	23,729
売上原価	17,437	18,135
売上総利益	4,989	5,593
販売費及び一般管理費	2,997	3,316
営業利益	1,991	2,277
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	71	85
受取保険金及び配当金	27	1
為替差益	-	41
その他	38	43
営業外収益合計	138	173
営業外費用		
支払利息	4	3
売上割引	8	8
為替差損	37	-
その他	3	4
営業外費用合計	54	16
経常利益	2,075	2,433
特別利益		
負ののれん発生益	88	-
特別利益合計	88	-
特別損失		
固定資産売却損	0	-
固定資産除却損	0	2
投資有価証券売却損	-	9
特別損失合計	0	12
税金等調整前四半期純利益	2,163	2,421
法人税、住民税及び事業税	792	916
法人税等調整額	△81	△77
法人税等合計	710	839
四半期純利益	1,452	1,582
非支配株主に帰属する四半期純利益	23	13
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,429	1,568

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純利益	1,452	1,582
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	89	60
為替換算調整勘定	△155	△92
退職給付に係る調整額	6	5
その他の包括利益合計	△59	△26
四半期包括利益	1,393	1,555
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,383	1,548
非支配株主に係る四半期包括利益	9	7

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ライフ サイエンス	情報電子	建築資材	計		
売上高						
外部顧客への売上高	10,365	9,225	2,834	22,426	—	22,426
セグメント間の内部 売上高又は振替高	72	141	21	235	△235	—
計	10,438	9,367	2,856	22,661	△235	22,426
セグメント利益	636	1,278	76	1,991	—	1,991

(注) 1. 売上高の調整額はセグメント間取引消去であります。

2. 報告セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ライフ サイエンス	情報電子	建築資材	計		
売上高						
外部顧客への売上高	11,417	9,260	3,051	23,729	—	23,729
セグメント間の内部 売上高又は振替高	63	189	20	273	△273	—
計	11,481	9,449	3,071	24,003	△273	23,729
セグメント利益	595	1,565	116	2,277	—	2,277

(注) 1. 売上高の調整額はセグメント間取引消去であります。

2. 報告セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。